

## 「アジアを、組み込む。 ～沖縄IT企業の成長シナリオを探る」

情報通信技術の大きな特徴の一つに、地球の裏側でも瞬時にデータを転送したり、離れていても業務やサービスの提供が可能であったりと、物理的な距離に依存しないという点があげられます。

沖縄ではこのITの特徴を最大限に生かし、本土の都市圏から業務を受託し、コールセンターやデータセンターを集積させてきました。私たちはこれまで、デメリット以外のなにものでもないと考えていた「離れていること」を逆手にとり、この10年間、そしてリーマンショック以降さえも成長することができました。

そしていま、次の10年に向けて新しい成長エンジンを創る時が来ています。未曾有の震災でパラダイムシフトを興さざるを得ない本土企業との新しい関係もその1つではありますが、アジアの市場や人材との連携は間違いなく、沖縄の成長を牽引する中心的な要素であると思います。

これからの10年はアジアと「近いこと」が沖縄最大のメリットとなることでしょうか。これまでと発想を180度転換してみてもいいでしょうか。本土に向けて、東向きに出張を行っていた10年を経て、今年から、台湾や香港、上海、ベトナム方面へと西向きでもビジネスをしてみませんか？

入場無料・駐車場無料

→参加希望者は [onicpt@okinawa-ric.or.jp](mailto:onicpt@okinawa-ric.or.jp) まで事前予約をお願いします

→Twitterハッシュタグ #okiasia

日時：2011年 5月 10日（火）14:00～17:15

場所：沖縄産業支援センター 1Fホール（那覇市小緑1831-1）

<http://www.okinawa-sangyoushien.co.jp/>

13:40：開場

14:00～：主催者あいさつ

14:10～：基調講演・吉村章（台北市コンピュータ協会・駐日代表）

「中小企業の進出事例に見る中国・台湾ビジネスの注意点」（60min）

15:10～：沖縄IT企業のアジア進出事例報告（各社10min）

- ・中国（成都）企業との合弁の狙い・近藤有司（ウィナーイン沖縄）
- ・台湾ゲームメーカー・ガマニア社との業務提携・足立靖（エンジンズ）
- ・ベトナム（ホーチミン）での事業展開・宮里敏夫（ジーエヌエー）

休憩（10min）

16:00～：「おきなわ新産業創出投資事業」紹介（10min）

16:10～：パネルディスカッション

「アジアと沖縄IT企業の成長シナリオ」（60min）

パネリスト：吉村章、近藤有司、足立靖、宮里敏夫  
司会：永井義人（沖縄県産業振興公社）

主催：財団法人 沖縄県産業振興公社

# 出演者プロフィール

吉村章 (台北市コンピュータ協会 駐日代表 / NPO法人アジアITビジネス研究会 理事)

1961年茨城県日立市生まれ。独立行政法人中小企業基盤整備機構 国際化支援アドバイザー。  
中国に進出する日本企業向けの支援のほか、IT関連製品や電子部品など、中国に生産拠点を持つ日系や台湾ベンダーとのアライアンスコーディネート業務を行う。  
近著に「すぐに役立つ 中国人とうまくつきあう実践テクニック」(総合法令出版)がベストセラー。

<http://www.tcatokyo.com/>

近藤有司 ( (株) ウィナーイン沖縄 営業部長)

1970年さいたま市生まれ。本田技研工業の営業部門にて、9年間で1,750台を販売。外資保険会社、経営コンサルタントを経て、2007年に中国企業の日本進出を支援する(株) ラインファクトリーを設立。周密氏(成都ウィナーソフト総裁、ウィナーイン沖縄代表取締役)の経営理念に共感し、2011年3月より現職。

足立靖 ( (株) エンジズ 取締役 / GION 副理事長 / ODCC 沖縄連携部会長)

1965年奈良県生まれ。アミューズメントプランナー&プロデューサー。  
(株) SNKにて「サムライスピリッツ」シリーズで全世界で高収益を上げる。カプコングループにて取締役就任し、「星のカービィ(GBA&DS)」「ゼルダの伝説(GBA)」のプロデュースを担当。その後、(株) エンジズを設立。2009年より"Go West!"をキーワードに、アジア地域とのコンテンツコラボレーションに邁進。台湾最大のオンラインゲーム企業・Gmania社とは密接な関係でビジネスを進めている。

<http://engines.co.jp/> <http://www.gion-okinawa.com/>

宮里敏夫 ( (株) ジーエヌエー 代表取締役 / LLP組込技術推進プロジェクト 理事長)

1956年宜野湾市生まれ。沖縄IT人材育成協議会理事。  
97年、GNAの前身である(株) グリーンネットアジアを設立。  
現在はITソリューション部門、アウトソーシング部門、教育事業部門の3事業を柱に、業務系・組込系システム開発、ウェブホスティングサービス、IT人材育成サービスを提供中。  
2009年5月、ホーチミン市にGNAベトナムを設立。ベトナム進出中の日系企業にSI事業を展開。今後は、日本-沖縄-ベトナムでのトライアングル開発を行い、高付加価値事業を展開していく。

<http://www.gna.jp/>

永井義人 ( (財) 沖縄県産業振興公社 ハンズオンマネージャー)

1963年横浜市生まれ。横浜国立大学 非常勤講師。  
リクルート、ソニーDNA社にて新規事業開発を担当。横浜国立大学客員教授(産学連携)を経て、2009年、那覇に漂着。ITベンチャーの研究開発支援、沖縄への誘致を担当。  
日本のケータイで韓国語メールを送受信できるhantalk(ハントーク)を被災地の外国人支援として無償提供中。

<http://www.hantalk.net/>